**細木
病院**

「Kochi Work Style Award 2024」で 栄誉ある準グランプリを受賞！

このアワードは、ワークライフバランスや多様な働き方の推進、生産性向上など、「働き方改革」に取り組む県内企業のうち、特に優秀な取り組みを行った企業を高知県が表彰するものです。2024年は16社がエントリーし、細木病院も医療機関としては初めて、このアワードに参加しました。有識者5人が審査基準（目標設定、推進体制、多様な働き方の推進、働きがい向上に関する取り組み等）に基づいて書類審査し、グランプリ1社、準グランプリ2社、特別賞1社が表彰されます。

当院は「**職員の満足度向上**」を合言葉に立ち上げた「**職員ハッピープロジェクト**」(MSHP: Medical Staff Happy Project)が中心となって、このアワードに取り組みました。取り組み目標は、病院の基本理念である「患者さんからも、地域からも、職員からも“この病院で良かった。”と心から思ってもらえる病院を目指す」ため、職員の働きやすく働き甲斐のある職場づくりと働き方改革の推進としました。そして、「**患者さんのハッピー**」「**地域のハッピー**」「**職員のハッピー**」を3本柱とし、細木病院の今までのさまざまな取り組みや新たな取り組みなどを提出書類にまとめ、審査の日を待ちました。

2025年2月5日(水)、ラ・ヴィータ8階ホールで、2次審査を通過した5社の取組発表と表彰式が開催され、

当院は細木院長とMSHPメンバー4人が分担して発表を行いました。審査員からは「充実した子育て支援や医療スタッフへの学び環境の提供などを高く評価する。病院の24時間365日という使命を果たすとともに、職員の働き方改革と整合させる素晴らしい取り組みである。人の命を守る医療機関の一体化の醸成にもつながり、今後大きな成果が期待できる」など高評価でした。

注目のグランプリ発表です。**当院は初参加にもかかわらず、栄誉ある「準グランプリ」を受賞しました。**しかもグランプリ企業とは何と1ポイント差でした。そして、濱田県知事から「表彰状」と「クリスタル楯」をいただき、現在、細木病院本館1階のディスプレイに展示しています。当日の様子は高知県のホームページで動画配信されています。

MSHPメンバーからは、「働き方改革に向けた多様な取り組みを行っていることを再認識した。スタッフの自由なアイデアと笑顔が広がり、新しい取り組みが生まれた。挑戦する難しさと継続の重要性も感じた。当院の魅力や課題を再確認し、細木病院で働くことに誇りを感じた」などの感想が寄せられました。細木病院では、今後も医療の質の向上とともに、働き方改革の推進に取り組んでいきたいと思ひます。



アワードの
様子は
こちらから↓



(MSHP 代表・
薬剤部顧問
田中照夫)



時 事
エッセー

地域の医師の心構え

今から40年ほど前のことである。私が三愛病院の外来を担当していたとき、室戸の開業医の先生から、意識もうろうとしている高齢女性が送られてきた。しかも、その先生が救急車で一緒に乗って来られた。忙しい先生に感謝したが、確かに意識もうろうとして、一見、精神科か脳外科に送ろうかと考えた。

しかし、良く観察すると、女性の髪は異常に薄く、眉毛の外側半分はなかった。心電図も徐脈だったし、体温も低かった。まだ、三愛病院に赴任されたばかりの中川治先生と二人で、この女性はきっと甲状腺機能低下症ではないかと診断して、鼻腔ゾンデで胃の中に甲状腺剤の粉末を流し込んでみた。翌日、女性はケロツとして、完全に正常の状態に戻っていて、診断に間違いなかったことに一安心した。



仁生会理事長
細木 秀美

それから数カ月、女性の髪も伸びてきて、美容院でパーマをかけて美しい女性になって、喜んで室戸へ帰って行った。思い出しても、懐かしい嬉しい症例であった。その時には、大学での10年以上の研究生生活の中で、内分泌学を専攻して来て本当に良かったと思ったことだった。

付いて来られた室戸の先生は、島田作先生といわれ、患者さんのために救急車に同乗して来られる人情味溢れるドクターで、周辺の皆様の信任が非常に厚く、本当の地域のかかりつけ医として、大活躍されていた。

残念ながら、20年以上前にお亡くなりになられたが、今でも、私は島田先生の住民に対する人間味溢れる接し方、忙しくても患者第一の考え方など、地域を預かる医師としての心構えを教えていただいた貴重な体験だった。

細木病院

第18回高知県作業療法学会 参加報告

2月1日(土)～2日(日)の2日間、高知県立ふくし交流プラザにて「第18回高知県作業療法学会」が開催されました。学会のテーマは「生きる力を高める～困難を乗り越え回復するために～」で、COVID-19などの感染症の脅威や南海トラフ地震への緊張といった健康を脅かす要因が溢れる環境であっても健康を保つスキルを高めようという趣旨でプログラムが組まれていました。

当院から北村、米本の2名が参加し、精神科デイケアで行われている就労支援・職場復帰支援プログラムを基に、北村がポスター発表にて「精神科デイケアにおける就労支援～事業所見学を集団プログラム化する試み～」を、米本がワークショップの講師として「今日から使える！認知行動療法を体験」をそれぞれ発表しました。

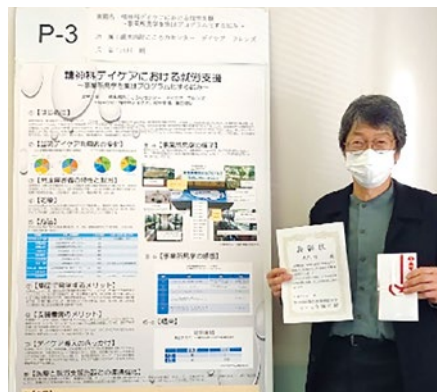


講演する臨床心理室米本

施している病院は限られているため、当院の取り組みに興味を持ってお話をしてくださる方々と交流を深めることができました。就労支援・職場復帰支援プログラムはオフィスワークや軽作業、運動プログラムだ

けでなく、病状理解のための座学や認知行動療法などの心理療法が行われます。また、休職になった時の働き方や考え方を振り返ることで、休職に至った要因を確認するとともに復職した時に同じ状況にならないために準備をしていきます。

当院の精神科デイケアでの取り組みは“生きる力”を高める内容が豊富に用意されており、スタッフは当院に関わる方々が“この病院でよかった”と心から思っただけのように日々努めております。今後も質の良い医療を提供できるよう、より一層の地域貢献ができるよう励んでいく所存です。



優秀賞を受賞したデイケアフレンズ北村



細木病院

すこやかWinter2025 イベントに出展

2月8日(土)、9日(日)の2日間、東洋電化中央公園(高知市)で高知県最大級の子育て応援イベント「子育て応援団すこやか winter2025 (主催: RKC高知放送、運営: 高知広告センター)」が開催されました。当院は、**地域と地域の子育て世代を応援し、小児科、美容皮膚科など病院全体をPRする目的で、ブース出展**しました。

8日(土)は、美容皮膚科スタッフが、美容に関するアンケート、美容メニューやドクターズコスメ等のご案内を行いました。アンケートにご協力いただいた方には、サンプル化粧品が当たるガラガラ抽選や、おもちゃクジを提供し、大盛況で13:00にはプレゼントがなくなりました。来場者からは「細木病院に美容皮膚科ができたんですね」「ぜひ行ってみたいです」「詳しいメニューや料金を知りたいです」といった声をいただき、女性の美容への関心の高さがうかがえました。

9日(日)は、小児科スタッフが出展。子どもさんが親を診察するキッズドクター体験(聴診、血圧測定等)、

白衣を着ての撮影、おもちゃクジなど盛りだくさんの内容で、一時は行列ができる賑わいぶりでした。参加者からは「細木病院には家族でお世話になっています」「我が子のドクター姿がかわいかった」「パパを診察して楽しかった」「はじめて心臓の音を聞いて面白かった」と、大好評でした。

当院は、イベント初出展にもかかわらず、両日で、なんと1,100人を超える方が来場され、予想をはるかに上回る大盛況ぶりでした。ブースに立ったスタッフは、両日休む間もないほど対応に追われ大変でしたが「地域の方々と病院外でふれ合うことができ、楽しかった」「子どもたちが喜び顔が見られて良かった」とのことです。

イベントに来場された方で当院に来院される際は、ぜひスタッフに「すこやか行ってきました」とお声がけください。今後も当院は、地域に貢献できるイベントに企画、参加していきたいと思います。

(小児科、美容皮膚科、広報課一同)



細木病院

こころのセンター耐震補強工事完了

当院北館（こころのセンター）中棟の耐震補強工事が、約5年間の歳月を経て、このたび無事完了しました。この耐震補強工事の準備として、防災拠点建築物の申請から始まり、耐震診断、耐震補強設計、そして、耐震補強工事へと入っていきました。

工期は令和5年11月から令和7年2月で、工事は岸之上工務店に委託しました。主な作業は、①関連事務所等移設・解体、②内部耐震壁工事、③外壁耐震鉄骨補強工事、④検査、引き渡しの流れで行われました。工事期間中、騒音および引越し作業などで、患者さんや地域住民の方にはご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。



こころのセンター外観（空撮）

また、期間中に仮設フロアにて診察していましたが、元のフロアを新しい診療室に改装し、令和7年5月1日にリニューアルオープンの予定です。

当院は、高知市から「災害救護病院」に指定されています。より安全に強化された細木病院こころのセンターを、災害時にはご利用ください。（こころのセンター事務長 文野正史）



耐震補強されたこころのセンター中棟外観

細木病院

新春！ 初釜でおもてなし

1月29日(水)に、精神科デイ・ケア フレンズ（細木病院こころのセンター）にて、新春恒例の初釜を開催しました。今回限定的ではありますが、5年ぶりに他部署の職員を招待して開催することができました。

お客さんへのおもてなしをすることについて、利用者さんから「緊張する」「失敗したらどうしよう!」という声が…。しかしこういうときこそ、さまざまなスキルを練習する良い機会になります。

茶道プログラムは、抹茶とお菓子をいただいてリラックスしたり楽しみながら過ごすことだけでなく、**作法**



抹茶をたてるフレンズ職員

やマナーを知ること、おもてなしを通して挨拶やコミュニケーションの練習をすること、お点前やお茶を味わうことに集中してマインドフルに過ごしてみる

こと、そして緊張する場面や不安に感じる時の対処法を考えて練習する等、社会生活で必要なスキルを習得できるよう目的を持って実施しています。

最初は遠慮がちに動いていた利用者さんも、次第に表情も緩み、お客さんへの声掛けやお点前に慣れてきて「緊張したけどやって良かった!」「自分と関わりのあるスタッフへおもてなしができて良かった」と感想が聞かれました。お客さんからも「おいしかった」「本格的ですごい!」と大変好評でした。今後も利用者さんの練習の場として、他部署との交流やフレンズの活動を知ってもらおう機会として、お茶会を続けていきたいと思ひます。



抹茶と和菓子をいただきました

（精神科デイ・ケア フレンズ 認定心理士 黒岩恵子）



細木病院

院内認知症サポーター養成講座を開催

厚生労働省の「平成26年度入院医療の調査」では、一般病棟の患者さんの約2割が認知症を有している、という報告がありました。医療従事者が認知症について正しく理解しておくことは必要不可欠なことです。そんな中、当院のキャラバンメイト（サポーター養成講座講師）の在宅部田邊課長、支援センター堅田・廣田が認知症看護認定看護師の資格を有する中山師長と共同企画し、**当院の看護師や理学療法士など20名の医療従事者を対象に「認知症サポーター養成講座」を開講**しました。認知症には「BPSD」という、認知症の主症状を起点として発症する症状（徘徊、暴言、意欲低下など）がありますが、それらに早期に気付くことで入院中の正しいケア

ができていきました。また講座の中で、認知症を有する患者さんが急に帰ろうとしたら、同じ話を繰り返す場面を想定した寸劇を披露し、患者さん



左から、キャラバンメイト堅田、田邊課長、認知症看護認定看護師中山師長

一人ひとりの声に耳を傾け、やわらかい笑顔で安心感を持っていただくことが重要であることを伝えていました。講座後のアンケートでは「患者さんへの関わり方に迷ったりすることがあるので講義を聞いて良かった」「まずはご本人の気持ちをしっかり傾聴したい」と書かれていました。受講後には全員にサポーターカードが渡されました。すべての患者さんに寄り添える病院を目指して、今後も定期的に講座の開講を予定しています。

（在宅部 上街・高知街・

小高坂地域包括支援センター 廣田淳也）

認知症って何？

認知症とは・・・

- 脳の病気によって、記憶力や判断力が低下することで、日常生活に支障が出ている状態を認知症といいます。
- 認知症を引き起こす病気は多くあり、その症状もさまざまです。



当日講座で使用した資料

ができる、という説明に、参加者は大きくうなずきながら聞

三愛病院

大規模災害訓練を実施

大規模災害が発生した際に備え、三愛病院は『救護病院』、あうん高知は『福祉避難所』に指定されており、定期的に災害訓練を行っています。

令和7年1月30日に、**日本赤十字社高知県支部の方を講師に応急処置訓練を行いました。**医師・看護師15名が参加し、三角巾や食品用ラップを包帯代わりに使って訓練を行いました。思いのほか食品用ラップが安定感があり、何もないとことでの応急処置について楽しく学ぶことができました。



応急処置の訓練

令和7年2月15日には**災害対策訓練として、トリアージ机上訓練を行いました。**土曜日の午後、2時間半の研修でしたが、参加者は40

名、災害訓練実行委員16名の56名と大変多くの参加がありました。

今回の訓練内容は3部構成で行いました。第1部では当院のBCPの内容を説明しBCPへの理解を深め、第2部では1次・2次トリアージの説明と災害診療記録の記録の仕方を学びました。第3部ではトリアージクイズを行い、各グループに分かれた参加者同士で意見交換を行いながらクイズ形式で机上訓練を行いました。今回の訓練では災害時、病院がどのように動き活動するかを学べる良い機会となりました。



トリアージの机上訓練

（防災委員会 鳴瀧有人）



細木病院

絵本「おなかのボタン」を小児科に寄贈

1月8日(水)に出版された絵本「おなかのボタン(リーブル出版)」を当院に寄贈したいというご提案を作家の平田エミさん(高知市在住)からいただき、1月24日(金)、細木病院新館地下1階会議室にて、寄贈式を執り行いました。

当日、平田さんに来院いただき、絵本2冊を寄贈いただきました。当院を代表し、小児科部長の細川医師から感謝状をお渡ししました。

本書は「小児胃ろう」をテーマにした絵本です。平田さんは自分の子どもに胃ろうを装着する際、大変悩



細川小児科部長と作家の平田さん

まられたそうです。その経験をいかし、同じような悩みを抱えているお母さんに「胃ろうのイメージを前向きに明

るく変えてあげたい」「楽しく子育てができることをしてほしい」という強い思いから、絵本を作成されたそうです。

当初は30冊程度の発行予定でしたが、趣旨に共感された地元の出版社から全国販売をご提案いただき、県内書店やネットでも購入いただけます。早くも反響があり、メディアからの取材依頼や、他の病気をテーマにした絵本を作ってほしいという声もあり、第二弾も検討中とのことです。

寄贈いただいた絵本は、当院小児科待合等に設置しております。子どもから大人まで読んでいただきたい元気をもらえる一冊ですので、ぜひ手に取ってご覧ください。
(人事総務部広報課 安田貴彦)



直筆サイン入り絵本は当院小児科待合に設置

細木病院

美容皮膚科の新たな一歩!! Instagramはじめました

令和7年1月6日よりInstagramを開設いたしました。美容皮膚科の認知度を高めることを目的に、投稿内容に興味関心を持っていただき、来院につなげていきたいと思っています。

投稿内容は多岐にわたります。施術のビフォーアフター写真をシェアすることで、リアルな成果をお伝えします。また、最新のメニュー、キャンペーン内容も取り上げていく予定です。

対象は美容に関心のある方や、お肌のお悩みを抱える全ての方々です。男女問わず、幅広い年齢層の方々にご覧いただける内容をご用意しています。

今後の展望としては、フォロワーとのコミュニケーションを深め、信頼関

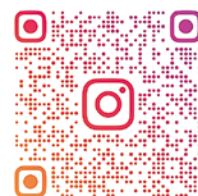
係を築くことを重視しています。また施術の様子を動画で紹介することで、初めての方でも安心してご来院いただけるよう、フォロワーの皆様定期的に情報を発信することで、美容皮膚科への来院を促進していきます。

ぜひ、美容皮膚科のアカウントをフォローして、最新情報や魅力的なキャンペーン内容をチェックしてみてください。患者様の美を引き出すお手伝いをさせていただきます。**お肌のお悩みや、美容に関する質問がございましたら、お気軽にご相談ください。皆様のフォローをお待ちしております。**



さまざまな情報を投稿

Instagram QR



(美容皮膚科スタッフ一同)



令和7(2025)年4月予定		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	
内	科	1診	中村寿宏 (糖尿病外来)	小野寺真智	中村寿宏 (糖尿病外来)	細木秀美 (肥満外来) ※第2週のみ	中川 治 予約のみ	森下美智子 (リウマチ膠原病)	猪狩俊介	森下美智子 (リウマチ膠原病)	上村千鶴子	品原正幸	猪狩俊介
		2診	上村千鶴子	品原正幸	高知大 鈴木穂乃詩			上村千鶴子 ~16:30	小野寺真智	高知大 楠瀬宗一郎 祐盛湧希	担当医	高知大 前田理沙	担当医 岩崎泰正
		3診			高知大 小笠原史也								
内 視 鏡				小野寺真智		小野寺真智							
循環器内科		予約制 ☎088-845-5291	西本美香										
整形外科		予約制 ☎088-845-5291	高知大 田所伸朗 9:30~12:00										高知大 泉 仁 9:30~12:00
小児科		小児科の受付 月・水・木・金は午後5:30まで 火は午後5:00まで	橋詰 稔	橋詰 稔	高知大 篠田知周・入江未希 (交代) 13:30~15:00 予約接種 (予約制)	橋詰 稔	橋詰 稔	橋詰 稔	橋詰 稔	橋詰 稔	橋詰 稔	橋詰 稔	橋詰 稔
耳鼻咽喉科			横畠悦子	横畠悦子		横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	横畠悦子	高知大医師
皮膚科			安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美	安井喜美		安井喜美	安井喜美 (第3週15:00~)	池田光徳 予約のみ	
精神科		予約制 ☎088-845-5291							担当医				
放射線科			岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎	岩井智郎
東館 1階	健		担当医	担当医	担当医	担当医	担当医		担当医		担当医		



令和7(2025)年4月予定		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後		午後	午後	午後	午後	午後	午後	
小児科 / 内科		松本和博	松本和博	松本和博	松本和博		松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博	松本和博
整形外科						定休日						北岡和雄 (隔週)	

在宅療養支援診療所
診療科目/内科

〒780-0926 高知市大膳町1-25 2階 予約・お問い合わせ ☎080-2990-1279
診療時間/9:00~12:30、13:30~17:30 休診日/土、日、祝日

細木病院 接遇が「いいね！」👍 職員紹介 Vol.2

サービス向上委員会の取り組みの一環で、職員を対象とした接遇アンケートを実施しました。接遇が優れているという声の多かった職員にインタビューを行い、普段気をつけていることなどを聞きました。

「患者さん1人1人と丁寧に向き合う」

精神科医師 河野裕子



1. コミュニケーションで意識していること

診察においてはヒアリングが大変重要です。患者さんの話をゆっくりじっくり聞き、相手の気持ちや言葉の奥の思いを十分に受け取ることができるように、心掛けています。

2. 患者さんの不安を和らげる工夫

どのような点を不安に思われているか、患者さんと一緒になって考えるようにしています。それが安心感にもつながると考えます。

3. 接遇向上のための意識

特にトレーニングはしていませんが、家族でディズニーランドに行った際、クルーの皆さんの気持ちの良い丁寧な接遇に感動し、参考にしたいと思いました。

4. ストレス管理方法

お出かけなど、家族との時間を大切にしています。自分自身も、食事や睡眠の生活リズムを整える等、体調管理にも気をつけています。自分がイライラしていると、丁寧な接遇もできないためです(先生方との雑談も良いガス抜きになっています)。

5. 患者さんから言われ嬉しかったこと

ある患者さんに「また先生と一緒に笑い話があるので、また来るき」とおっしゃっていただいた時は嬉しかったです。

外来の仕事にやりがいを感じている、いつも笑顔の河野医師は、今日も接遇に気を付けながら、患者さんと向き合っています。(サービス向上委員会)



【予約電話】 ☎088-873-3806 (小児科 ☎088-820-6780 / 健康管理センター ☎088-822-7264 / 北館 ☎088-802-3366)

令和7(2025)年4月予定 ※外来表は変更になる場合があります。			月		火		水		木		金		土		
			午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
本館1階	外科	1診	尾崎信三 (乳腺・甲状腺)		尾崎信三	担当医	中村衣世	上地一平	尾崎信三	担当医	上地一平	担当医	尾崎信三	尾崎信三	
		2診	中村衣世											高知大 中屋美咲 (第2・4週)	
	緩和ケア科 完全予約制 ☎088-873-3806		安藤 徹												
	痛みの外来(ペインクリニック)				新 細川滋俊						細川滋俊		新		
整形外科	1診	北岡和雄	担当医	三宮将典	北岡和雄	山川晴吾	担当医	三宮将典	高知大教授 池内昌彦 予約のみ	北岡和雄	柳川祐輝	高知大 喜安克仁			
	2診	山川晴吾	山川晴吾 (小児整形外科)	塩田尚史	高知大 泉 仁	塩田尚史		塩田尚史	担当医	北村亜以	北村亜以	塩田尚史			
1・3階	放射線科		耕嶋志乃	耕嶋志乃	高知大 松本知博 9:00~12:00	高知大 仰木健太 13:30~16:30	耕嶋志乃	耕嶋志乃	耕嶋志乃	高知大 大佛健介 13:30~16:30	耕嶋志乃	耕嶋志乃			
本館2階	総合診療科			矢野博子				上田祐二 (第1~3週) 白神 実	矢野博子	澤田 努 14:00~	上田祐二	矢野博子			
	一般内科			森下美智子 (リウマチ膠原病) (第1・3・5週)	松田勇蔵					松田勇蔵			担当医 (2名)		
	循環器内科 ＜ほそぎハートセンター＞		古川敦子	西本隆史	細木信吾	細木信吾	山本哲史	山本哲史	古川敦子	細木信吾	山本哲史	宮地 剛	宮地 剛	担当医	
	心臓リハビリテーション科		岸之上隆雄	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香	西本美香		
	呼吸器内科		白神 実	小林 誠			小林 誠		白神 実	小林 誠	白神 実				
	糖尿病・内分泌内科		熊谷千鶴	西岡達矢 予約再診のみ	高知大教授 西山 充 (甲状腺外来)	熊谷千鶴	西岡達矢	西岡達矢	西岡達矢 (甲状腺外来)	篠原雅幸	篠原雅幸	篠原雅幸	熊谷千鶴	高知大 田口崇文 (甲状腺外来)	
	腎臓内科								矢島愛治	高知大 梶尾 岳	新				
	小児科	1診	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	堂野純孝	中岡祐子	堂野純孝	中岡祐子	中岡祐子	細川卓利	細川卓利	堂野純孝	堂野純孝	午後も 診察あり
		2診	齊藤由実	齊藤由実 ~16:00	藤枝幹也	藤枝幹也	高知大医師	高知大医師	竹内愛那	竹内愛那	竹内愛那	堂野純孝	堂野純孝	堂野純孝	午後 14:30 堂野純孝 ~14:30
	神経小児科 予約制 ☎088-820-6780		細川卓利								細川卓利				午後のみ診察 細川卓利 ~15:00
小児専門外来 (低身長・甲状腺等) 予約制 ☎088-820-6780						新井淳一		新井淳一	新井淳一	新井淳一				午後も診察あり 新井淳一 ~15:00(月2回)	
小児こころの外来 完全予約制 ☎088-820-6780				中岡祐子						中岡祐子		島崎真弓 中岡祐子			
本館4階	脳神経外科				栗坂昌宏 (検査)	高知大教授等	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏	栗坂昌宏			
	耳鼻咽喉科		兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光	兵頭政光
	泌尿器科		矢島愛治	あした 蘆田真吾	あした 蘆田真吾	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	矢島愛治	高知大医師		
本館5階	健診・人間ドック (健康管理センター) 完全予約制 ☎088-822-7264		森下延真	松田勇蔵	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真	森下延真		
	乳がん		中村衣世						中村衣世		尾崎信三				
本館6階	美容皮膚科		三好みちよ	三好みちよ 15:30~16:30※	三好みちよ	三好みちよ	※ピーリングを除く再診の 施術(2回目以降)のみ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	三好みちよ	※問い合わせ ください	
	内視鏡検査室		上田祐二	じょうぶ 常風友梨 (大腸内視鏡)	上田祐二	弘瀬祥子	弘瀬祥子	弘瀬祥子	高知大教授 宮地英行	弘瀬祥子	市川博源	弘瀬祥子			
北館1階	歯科 完全予約制 ☎088-802-3366		細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子	細木弓子			
	こころのセンター 9:00~12:00 13:00~16:00に こころのセンター 受診相談窓口まで お電話ください。	精神科 心療内科	初診	河野裕子	山田真子	山田真子	山田真子	山田真子	山田真子	山田真子	山田真子	山田真子	山田真子	山田真子	
	皮膚科 / 形成外科		野田理香 ~16:30		野田理香		野田理香		野田理香		野田理香		野田理香 (第1週)		

細木病院3月の接遇テーマ サービス向上委員会

「笑顔でつながる 信頼関係」